

暮らしをささえた道具

郷土資料館収蔵品紹介

88

鉢

深さのない平たい皿に対して、深みがあり上部が開いた食器を鉢といいます。

木製や金属製のものもありましたが、瀬戸(愛知県)や有田(佐賀県)などで陶磁器の生産が盛んになり、食生活が豊かになると、さまざまな形や大きさの陶磁器の鉢が使われるようになりました。多人数用の盛り付けをする大鉢から一人用の小鉢まで大きさもさまざま、上部の口の形も最も多い円形のほか四角形、六角形、花形などいろいろあります。

日本の料理に鉢が多く使われてきたのは、副菜が汁気が多い野菜の煮物を主としていて、深みのある鉢を使うのが適していたからです。

冠婚葬祭などの会食が各家で行われていたころは、大きめの鉢に副菜を盛り付けて客に出すため、どの家にも二十個や三十個の鉢がそろっていました。来客用の豪華なものから、ふだん遣いの質素なものまでさまざまな鉢がありました。



坂祝町郷土資料館(丁Aめぐみの坂祝南営業所3階)の
次回の開放日は、10月8日(金)(午後1時から3時まで)
です。ぜひご観覧ください。

広報文芸

町民俳句 文化協会さかほり俳句会

一人居のひとり言なり星涼し
日盛や埃まきあげ救急車
喘ぎつつ登りつめたる百合の前
薫風に平穏祈る金婚の日
七夕や硝煙にほふ朝の庭
灯を入れずおく涼しさの青暈
日照り雨けむる霊峰青田原
夏の日の野麦峠や細き道
笹ゆれて願ひそれぞれ星まつり
寺涼し雨のはじめの石だたみ
風鈴の音色緩急風まかせ
夕立の過ぎゆき晴れぬものあり
ひとつづてに訃報聞く夜の遠蛙

岡本 憲子
岡本 憲子
岡本 憲子
田口 孝和
田口 孝和
田口 孝和
長瀬 静子
長瀬 静子
長瀬 静子
兼松 禎子
兼松 禎子
ほぎもん

坂祝町の情報をお届けしています!



さかほぎかう!
パーソナリティ: 小栗かおる
毎月第三火曜日
18時~18時20分

次回ゲストは、天野 佳奈恵さん
です。お楽しみに!

スマートフォンでもFMららを聴くことができます。
FMららアプリダウンロード QRコードはこちら。



9月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・水・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。



不燃ごみ等収集日 14日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 19日(日)

時間: 8時~10時
場所: 町内各自治会公民館
収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、水銀式体温計、紙パック、廃食用油、乾電池

おくやみ
天野 君子 様(酒倉) 87歳
田中 昭 様(大針) 93歳